

講義名	児童心理学		
科目区分	学部フリーゾーン		
担当教員	田中 隆志		
開講期・曜日・時限	前期 火曜日 2時限		
	2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 / 2017年度 商学部 マーケティング学科 / 2017年度 商学部 経営学科 / 2016年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2016年度 人間社会学部 観光学科 / 2016年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2016年度 経済学部 経済情報学科 / 2016年度 経済学部 経済学科 /		
履修開始年次	3年生	単位数	2
		講義コード	22117

主題と概要

人の発達に視点を当て、生涯の発達理論（誕生か青年期）を中心に概説し、生涯発達の観点でも少し掘り下げ、人が一生をかけて成長していく様を理解する。また、今日の問題としての虐待、いじめ、体罰、発達障害などについても理解を深め、問題発生メカニズムをグループディスカッションを通じ、共感的理解を深める。また、学生自身が自らの生い立ちの振り返り、エピソードを交えながら、家庭生活のみならず、学校生活等家庭外の生活が与える育みの重要性にも着目し講義を進める。

到達目標

積極的な授業参加と他の受講生との協調を求めます。自らの育ちを語りつつ、他の受講生の語りに耳を傾け、人の発達について理解する姿勢で臨んでください。ディスカッションを織り交ぜ、人の育ちに理解しながら、児童問題の理解と支援のあり方についても検証を行う。

提出課題

毎回の講義終了後レポートの提出を求め、試験はレポート試験として課します。

評価の基準

出席重視、遅刻を認めません。自らの経験に基づくレポートを求めます。

履修にあたっての注意・助言他

積極的な発言を期待します。

教科書

.使用しない。

プリント資料及び参考文献

講義の進行に沿って資料配布します。

授業計画

1. オリエンテーション・講義の進め方
2. 発達心理学と生涯発達のについての考察
3. 胎生期から乳児期の発達
4. 幼児期前期の発達
5. 幼児期後期の発達
6. 学童期前期の発達
7. 学童期後期の発達
8. 思春期の発達
9. 青年期の発達
10. 成人期以降の発達
11. 児童虐待の理解
12. 障害者虐待、高齢者虐待の理解
13. いじめ、体罰の理解
14. 親子関係、愛着と社会性発達の理解
15. まとめ

予習・復習

授業中に指示をします。

備考